

研究へのご協力をお願い

研究課題名「2001 年度から 2023 年度の八雲あいアイ館歯科診療所の 来院者の数、年齢、疾患区分及び治療内容の推移に関する調査」

東京歯科大学 口腔健康科学講座
研究責任者：臨床講師・野口智康

この度、東京歯科大学 口腔健康科学講座において下記の内容にて研究を行うこととなりました。本書面をご一読いただき、本研究の趣旨、内容をご理解いただけましたら、是非ご協力いただきますようお願い申し上げます。

ご自分のデータを使用されたくない場合は、下記の問い合わせ先までお申し出ください。その際は、不同意書をお渡しいたしますので、必要事項をご記入の上ご提出をお願い致します。それによって患者様が不利益な扱いを受けることはございません。

1. 研究目的と意義

八雲あいアイ館歯科診療所が目黒区に提出している診療実績のデータの中から 2001 年度～2023 年度の新規患者様数、終了患者様数、年齢区分、身体障害者手帳または療育手帳の区分、疾患名、治療内容を調査し、その推移について調査させていただきます。また、過去の調査（調査当診療所における 15 年間の初診患者の調査：市川弘道（目黒区歯科医師会）ら，障害者歯科 38 巻 3 号 Page299, 2017.）と比較することで最近の傾向を調査します。過去の調査と比較することは歯科医療や社会にとって重要であると考えています。

2. 研究方法

＜この研究にご参加いただく方＞

2001 年度～2023 年度に八雲あいアイ館歯科診療所が目黒区に提出しているすべてのデータ（延べ 23655 例分）から調査いたします。すでにデータ化されていることから、個人が特定されることはありません。例えば平成 22 年度（2010 年度）の新規患者数 17 名、終了患者数 146 名、65 歳以上 51 名といったデータです。

＜この研究の実施内容・方法＞

八雲あいアイ館歯科診療所が目黒区に提出している診療実績のデータの中から 2001 年度～2023 年度の新規患者様数、終了患者様数、年齢区分、身体障害者手帳または療育手帳の区分、疾患名、治療内容を調査し、その推移について調査させていただきます。また、過去の調査と比較することで最近の傾向を調査します。過去の調査と比較することは歯科医療や社会にとって重要であると考えています

＜ご協力いただく事項＞

すでにデータ化された情報を使用しますので新たに協力していただくことはありません。

本研究の研究期間は、2024 年 5 月 17 日～2027 年 3 月 31 日です。

＜研究の実施体制＞

○この研究に関係する既存試料・情報の提供のみを行う機関

	研究機関名
1	八雲あいアイ館歯科診療所

3. 研究対象者に生じる負担並びに予測されるリスク及び利益

患者様に考えられる負担やリスクはありません。また、本研究により特別な対応が必要な患者様の歯科医療に更なる発展が期待できます。

4. 個人情報等の取扱い

本研究は個人が特定出来ないように加工したデータを東京歯科大学で分析します。

＜試料・情報の保管方法とその期間＞

得られた情報はセキュリティ対策の行われた研究専用の P C 及びバックアップ用記録装置のみで保管します。

＜試料・情報の廃棄方法とその期間＞

得られた情報は研究成果報告後 5 年間保管した後、研究責任者が削除致します。

5. 研究に関する情報公開の方法

＜研究計画書の開示＞

研究計画書の開示は閲覧のみになりますが、ご希望の場合は下記問い合わせ先までお申し出ください。

＜研究成果の公表＞

学会発表や論文で公表いたします。その際個人が特定される情報は使用されません

6. 倫理審査委員会の承認

本研究は、東京歯科大学倫理審査委員会の審査を経て、学長の承認を得ております。

7. 費用等に関すること

費用の負担や謝金は一切生じません。

8. 利益相反について

本研究に公表すべき利益相反はありません。

9. 将来の研究のために今回得られた情報を用いる可能性について
本研究で得られた情報は他の研究に利用することは一切ありません。

本研究に関するご質問やご意見がある場合は、下記へご連絡ください。

お問い合わせ先

東京歯科大学 口腔健康科学講座

研究責任者（試料・情報管理責任者）：野口智康

連絡先 03-5275-1795